

めざせ!「逃げ遅れゼロ」

防災・ラジオ工作教室

長野 SDGs 地域防災プロジェクト

逃げないでなくなる人をゼロにする!

2015年関東・東北豪雨により、鬼怒川河川堤防が決壊しました。そのときに多くの人々が警察・消防・海上保安庁・自衛隊に救助される事態となりました。それを受けて、洪水時の逃げ遅れによる人的被害ゼロを目指す取り組みが進められました。この取り組みの一環として始まったのが「逃げ遅れゼロ」=逃げないでなくなる人をゼロにするです。



「信州防災『逃げ遅れゼロ』」宣言からスタート 長野 SDGs 地域防災プロジェクト

長野県では令和元年東日本台風の災害をきっかけに、防災意識の高い社会の実現を目指し、県と市町村が一体となり防災・減災対策を推進する「信州防災『逃げ遅れゼロ』」が2020年6月に宣言されました。



長野 SDGs 地域防災プロジェクト

信州大学工学部／地域防災減災センター

JRC 日本無線株式会社

信濃毎日新聞 SBCラジオ

FRIC 一般財団法人河川情報センター

私たちは産・学・官の連携による長野SDGs 地域防災プロジェクトを立ち上げ、「防災・ラジオ工作教室」を実施しています。防災無関心層へのマイ・タイムライン作成啓蒙について、トライ&エラーしながら取り組んでいます。現在の活動範囲は主に長野県を中心としていますが、将来的には全国各地へ展開することを目指しています。



逃げ遅れゼロのためのポイント、水害に関する基礎知識を防災教室の動画版でチェック!

※長野市の例を用いて解説しています

マイ・タイムラインは
全国各地で有効

マイ・タイムラインをつくろう!

政府による「逃げ遅れゼロ」の一環として始まったのが、国土交通省下館河川事務所「みんなでタイムラインプロジェクト」による「マイ・タイムライン」です。マイ・タイムラインは、台風の接近によって河川の水位が上昇するときに、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめるものです。時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また判断のサポートツールとして活用されることで、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されています。


マイ・タイムライン作成ツール
「逃げキッド」はこちらから
ダウンロードできます



防災・ラジオ工作教室で知る・作る！

命を守るために大切なことは安全な場所への道を見つけること、防災グッズをそろえること…それだけではありません。リアルタイムの情報を集めることも重要です！雨の降るしくみ、避難のためのマイ・タイムラインの作り方、情報の集め方、そしてレーダからラジオまで無線のしくみを実際に体験しながら、命を守る防災について学べるプログラムを用意しています。



実際の様子をダイジェスト動画でご覧いただけます 

防災関連製品の 見学も実施！

災害時の通信環境を
確保する衛星通信システム



天気予報に欠かせない
気象レーダ



災害情報や行政情報などを住民の
みなさんに伝える防災無線



なぜ防災教室でラジオを作るのか？

「逃げ遅れゼロ」のカギは情報にあり！ラジオはいつでもどこでも天気や災害情報などを収集できる便利なアイテムです。ラジオ離れが進む現代でも、いざというときに使えるよう、もっとラジオを身近に感じてほしい！ラジオを作ることで防災意識を高めてもらいたい！という思いを込めて取り組んでいます。

AM/FM どちらも
聴けます！



子供に大人気！ラジオ工作教室とは？

日本無線株が2010年から実施している体験型学習プログラムです。電波のしくみの紹介や、はんだごての使い方から組み立てまで丁寧にサポートします。2023年8月末までに、全国各地4721人の小学生が参加されました。

ラジオ工作教室に
興味がある方は
公式サイトをチェック



防災・ラジオ工作教室に参加されたお子さんや保護者からの声

とても楽しかったです！家に帰って多分ずっと（ラジオを）聞いてると思います。

マイ・タイムラインを作っておけばいざというときに使えて自分の命を守れるということがわかりました。

防災意識とラジオ工作の組み合わせは良かったと思います。

学校の授業では得られないものを得られました。



防災・ラジオ工作教室の開催にご興味がある地域・団体の方は下記へご連絡ください。

日本無線株式会社 経営企画部 ☎ 03-6832-0721



河川基金 公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。